

家庭学習の手引き

確かな学力を身につけるためには、家庭での学習、過ごし方が大切です。
この手引きを参考にして、家族と一緒に家庭学習を考えてみましょう。

☆生活リズムを安定させましょう

- 机に向かう時刻を決めましょう。
- 家庭学習時間のめやすです。参考にして、学習時間を決めましょう。

小学校				中学校		
宿題・準備・自主学習				学習量の目安を比で表すと 予習：授業：復習 = $\frac{1}{4} : 1 : 4$		
1~3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年
30分	40分	50分	60分	90分	120分	150分

- ・後期からは、次の学年を意識して、少しずつ学習時間を増やしていきましょう。
- ・中学校では、部活動で遅くまで活動した後、家庭学習の時間になります。計画的に時間を使うようにしましょう。

☆学習環境を整えましょう

- 落ち着いた環境で学習できるように、家族で協力しましょう。
 - ・テレビをつけない、食べ物を置かない など
- ながら勉強はしないようにしましょう。
 - ・ご飯やお菓子を食べながら、テレビを見ながら、音楽を聞きながら、携帯電話を触りながら など
- 親も子も読書をしましょう。

☆見届け、励ましましょう

小学校低学年	小学校高学年・中学校
学校の準備を一緒にする。	学校に必要な物は、持って行かないように声を掛けたり、見届けたりする。
学習をそばで見守る。	学習が終わったら見届ける。

- 宿題や学校の準備がしっかりできた時には、「最後までできたね!」とほめましょう。
- 夜9時以降のゲームやメールは控えて、親にあずけましょう。
- 毎月15日はお茶の間ふれあいデーに取り組みましょう。